2017.10.14　滋京奈地域人材育成協議会

学生×企業交流会

― 地域の学生と企業の未来に向けて ―

地域創造インターンシップ
調査報告

滋京奈
地域人材育成協議会
Shiga Kyoto Nara
Development of Human Resources

本日の報告内容

１　地域創造インターンシップの経過
２　学生アンケート報告
３　インタビュー先企業紹介
４　インタビューの内容報告
５　本日のまとめと問題提起

1.地域創造インターンシップの経過

日程	ミーティング内容	宿　題
8/9（水）	趣旨説明、アイスブレイク、アンケート集計作業開始	アンケート集計、グラフ化
8/24（木）	アンケートの分析報告、企業インタビュー項目、打合せ	データブック作成（アンケート）、企業アポ取り確認
9/4（月）～9/8（金）	企業インタビュー期間（滋京奈各2社）	インタビュー報告書作成
9/12（火）	企業インタビュー報告、プレゼン準備	データブック作成（企業）、プレゼンPPT計画
9/18（月）	プレゼン準備（PPTと説明）	PPT仕上げ、説明原稿準備
10/9（月）	プレゼン確定、練習	
10/14（土）	交流会で基調報告（本日）	事後に自己評価レポート

2　学生アンケート報告

2016年度　社風発見インターンシップ　事前学習・事後学習・発表会

学生アンケート概要

- 実施時期　2017年2月28日
- 調査対象　社風発見インターンシップ参加学生
- 有効回答　80人（回収率：90%）
- 学年の内訳　・所属大学　・出身地

学年の内訳		所属大学		出身地	
1回生	53.8%	滋　賀	26.3%	滋　賀	6.3%
2回生	43.8%	京　都	35.0%	京　都	24.1%
3回生	2.5%	奈　良	38.8%	奈　良	8.9%
				その他	60.8%

働くことのイメージ　1

・理想の働き方とは…

・**企業の正社員になること！**（質問(6)より、58%）
　→1回生より2回生の方が明確になる。

・**やりがいを感じたい！**（質問(8)）
　→人の役に立つ、自己実現　58%

・**雰囲気（人間関係）の良い職場がいい！**（質問(10)）

・**ワークライフバランスを重視したい！**（質問(11)）

働くことのイメージ　2

・**主に関西地域で働きたい！**（質問（7））

勤務希望地

滋京奈出身者→　滋京奈地域：44%

関西の大都市圏：37%

滋京奈以外出身者→関西の大都市圏：35%、

滋京奈地域：19%

→**「第二の地元」になるか？**

希望する業種、職種…迷っている学生が多い（質問（9）より54%）

インターンシップと心の準備　1

・インターンシップに**参加してよかった！**

（質問（13）より、97.5%）

・参加する意義（質問（14））

社会人と交流する（25.7%）

企業と仕事について知る（24.1%）

→就職のために参加する学生は少ない（4.3%）

（one dayインターンシップとの違い）

・企業で働くことについてのイメージが良くなった！

（質問（15））

インターンシップと心の準備　2

- 新たに獲得した能力
- 潜在的に持っていた能力
- 自分の成長課題

共通してコミュニケーション力をあげる（学年差なし）

→インターンシップをきっかけに意識高まる（質問（16））

- 社会人らしさを感じたところ（質問（17））

丁寧な言葉遣いや対応、お客様を大切にすること

→働くことを考える具体的手掛かり

滋京奈地域の中小企業　1

・滋京奈地域に貢献したい！→多数！（質問（18））

→まだ漠然とした思いにとどまる

・滋京奈地域の中小企業に関心がある！（質問（19））

→1回生で関心が高く、2回生で顕著に低い

・企業の絞り込みは職種や業種から（質問（20））

・滋京奈地域で働く魅力（質問（21））

経営者との距離が近い

通勤距離が短い（大都市圏にはないメリット）

滋京奈地域の中小企業　2

・滋京奈地域の中小企業の弱点は（質問（22））
　知名度、経営の安定性、グローバルな展開
　　→2回生の知名度に対する意識が顕著

・滋京奈地域の中小企業に期待することは（質問（23））
　社業の成長、安定した雇用、地域貢献

〈企業説明会で重視すること、聞きたいこと〉（質問（24））
　社内の環境、待遇などの説明、期待する人物像
　　→**働きやすさ**を重視

学生アンケート　総括

1、働き方のイメージ

関西で安定した正社員（業種や職種は絞り込めない）
職場の人間関係とワークライフバランスを特に重視

2、インターンシップについて

就活よりも、社会や仕事について知る
企業で働くことについて前向きの印象を得る

3、滋京奈地域の中小企業について

中小企業の魅力は感じるが、就職先としての関心は
まだ持てない（具体的な情報不足）

３　インタビュー先企業紹介

大和電設工業株式会社　（京都）

業務内容

情報通信、ICTソリューション、電気設備など、企業向けトータルシステムを実現

理念と社業の誇り

約50年来のお客様が多数いらっしゃるなど信頼関係構築を重要視している

地域との結びつき

まずは社員自らがお客様のもとへ足を運ぶ方針

→お客様との良好な関係をベースに、万一の状況でも対応がスムーズにできる

ポイント　地域のお客様の社業の発展に大きく貢献！

株式会社渡邉商事 （京都）

業務内容

各種アルミ材料の販売及び加工、アルミ材料を中心としたエコ商品の開発

理念と社業の誇り

1．アルミを必要なところのみ提供できる「ゼロカット」という独自製品を開発、販売している
2．京都の企業として、折り目正しくきめ細やかなサービスを大切にしており、アルミを美しく包装し、提供している

地域との結びつき

取引先の半分以上が京都にある
一方でインドネシアやベトナムの人材を社員として採用しているため、東南アジアとグローバルに連携している

ポイント 「地域密着」と「グローバル」の両立した展開

滋賀県中小企業家同友会の取り組み

- 共育委員会求人部会（15名）の共同で求人活動
- 合同企業説明会や学校訪問、工場見学などで中小企業の魅力を発信
- 応募者の適性に応じて地域の企業を紹介
- 自社への人材囲い込みではなく、地域に人が残る取組として活動

ここで活動する本協議会会員企業2社を訪問しました

宮川バネ工業株式会社 （滋賀）

業務内容

主に板ばねの製造を行い、国内や海外に販売

理念と社業の誇り

1. 今日できなかったことは明日できるようにすることを理念としている
2. 自分の技術を独り占めするのではなく、その技術を後輩にも教えることができる人材を求めている
3. 社員の残業が月平均2時間であり、残業時間が少ない

ポイント 働く側、雇う側がお互いに働きやすい環境づくりに徹底して取り組んでいらっしゃることを感じた！

地域との結びつき

1. 働いている方の中には兼業農家の方もいて、雇用の面で滋賀県と結びついている
2. 地域貢献の一環で、施設で育った子供の就業体験などにも協力している

株式会社エフアイ （滋賀）

業務内容

1. 健康事業（カーブス事業）やコンサルティング事業、研修事業（セミナー）を行う
2. 研修事業はハッピートライアングル（三方よし）を根底に置いて展開している

理念と社業の誇り

1. 売り手、買い手、世間の「三方」が相互に理解、支援し合い相乗効果を図る「ハッピートライアングル」を理念としている
2. 「滋賀で女性が一番輝ける会社」を目指し、日々社員のより働きやすい環境を作り続けている（会長以外は全員女性社員！）

ポイント プレミアムフライデーの代わりにプレミアムサタデーを導入している

地域との結びつき

1. 事業を通じて地域の女性の健康を支えている
2. 地域の祭りなどのイベントにも積極的に参加して盛り上げに貢献している

株式会社森脇ビデオ企画 （奈良）

業務内容

ビデオソフト、セルDVDビデオを企画、制作、販売している　その他イベント等ビデオ撮影、作成

理念と社業の誇り

「私たちは映像を通じてよりよい社会をつくります」を企業理念とし、主に奈良の幼稚園児たちの思い出ビデオ作り、吹奏楽団の演奏会のビデオ撮影、さらに観光のPRビデオを作っている

ポイント　ビデオの撮影、編集から商品化までには想像以上に手間がかかる

地域との結びつき

1. 吹奏楽団の演奏会ビデオ販売による利益をあしなが育英会を通じて毎年東日本大震災の被災地へ寄付している
2. 奈良をはじめとする関西地域のお客様との繋がりで業務を行っている

株式会社原田フーズ （奈良）

業務内容

業務用の食材流通業（メーカーの商品を地域の飲食店や、病院・介護施設などに販売）

理念と社業の誇り

1. 食を通じて奈良に関わりたいと考えている
2. メーカーの商品に対する思い入れを消費者に届けることを大切にしている

地域との結びつき

1. 「ご当地の味のソフトクリーム」等、斬新なアイデアを飲食店に提案するなど地元に貢献している
2. 職業訓練やインターンシップの受け入れを積極的に行っている

ポイント　将来の地元の発展につながる飲食店や、人の育成に対する熱意を感じた！

４　インタビューの内容まとめ

職場の「風通し」

大和電設工業	職場の活気と明るさ。 社員の上下関係を超えて、横のつながりも含めて相談しやすい環境を作る。
森脇ビデオ企画	社長自身は地元地域の経営者と「同友会」として集まり、経営面の知識や考えを深めている。
エフアイ	社員との面談を通じて社員がどれだけ楽しんでいるか、責任を持っているかを重視。 「滋賀で女性が一番輝ける会社」を目指す。
宮川バネ工業	先輩が後輩に技術を教える環境を積極的に作る。
原田フーズ	社員それぞれの働き方についての考え方の違いをチームワークで埋めている。
渡邉商事	中小企業は社員同士の距離が近く、また個性を出し、自由に自分がしたいことに取り組むことができる。

若手育成

大和電設工業	社会人マナー研修や大学と連携している社会人基礎力育成講座への参加を促す。 業務で必要となる資格取得の支援。
宮川バネ工業	外部から講師を招き、資格の勉強の手助けをしたりして若手の育成に取り組んでいる。
エフアイ	社内研修では自分自身で考えさせ、主体性を持たせることを大切にしている。
渡邉商事	始めに伝統や理念に関する研修を受ける。 入社３，４年後２０代のうちに役職を任せられる。
原田フーズ	社員研修などで他社との接点を持たせている。 新入社員が心細い思いをしないように毎年採用するのではなく、何年かに1回複数人を採用する。
森脇ビデオ企画	面談以外にも新入社員と話せる時間を大切にして、コミュニケーションの感覚の違いを理解して若手の本音を引き出そうとしている。

働き方改革

宮川バネ工業	残業を少なくするために少し人を多めに雇って社員の仕事の負担を減らしている。
森脇ビデオ企画	残業を減らすために以前より従業員の数を増やした。
大和電設工業	職場の机の座席指定をなくす工夫をし、社員の横のつながりも大切にしている。
エフアイ	プレミアムフライデーの代わりにプレミアムサタデーを導入している。
渡邉商事	離れていた2つの工場を1か所にまとめ、効率化をはかった。 主に機械化で業務時間短縮に取り組む。
原田フーズ	時間外労働に対する社員の考え方を尊重。 〇時以降は受注を受けないなど、会社としても残業を減らすことに取り組んでいる。

若者に期待すること

宮川バネ工業	学生の間にやったことのないことに取り組み、「～が好き」というのを作ってほしい。
原田フーズ	夢や楽しいことを見つける。 積極的にわがままを言い、言動に責任を持つ。
大和電設工業	アルバイトばかりに打ち込むのはよくない。 面接では本心を素直に述べているかを見たい。
渡邉商事	企業を選ぶ際には、給与や労働時間だけでなく、自分のやりたいことができるか、必要とされているかを見てほしい。
森脇ビデオ企画	自分が生まれ育ったところで仕事に就いてほしい。 自分のやりたいことができて、自分に合う会社を見つけて欲しい。
エフアイ	入社する時に抱いていた目標を達成してほしい。 主体性、積極性を持っていてほしい。

５　本日のまとめと問題提起

★学生意識調査から

１　滋京奈以外の地域出身者の関心をどう高めるか
　　→「第二の地元」（大学と地域の工夫が必要）

２　社風発見インターンシップの効果
　　→地域で働く社会人と中小企業に出会い、視野を広げる

３　視野を広げることと、就職先として関心を持つこととは別
　　→学生と企業の継続的な交流が必要

★企業インタビューから

１　多様な業種で、地域の企業としての理念と誇りを持つ

２　働き方改革の中で、業務全体の効率化や人員配置の
　　見直しが進む

３　社員が生き生きと働き社業の発展を目指す

→人材を重視し、若者への期待がより高まっている

★本日の話し合いに向けて

ワークライフバランスの中で、「働きやすさ」と「働きがい」を分けて考えてみよう

社会人の方　→　自分の経験や考えを学生にわかりやすく話そう

学生の方　→　素朴な質問から、漠然としたイメージを具体化しよう